

社協シンボルマーク

社協 ひこね

【第157号】

平成22年12月1日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670
TEL 22-2821 FAX 22-2841
ホームページアドレス
<http://www.hikone-shakyo.or.jp>



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の
配分金やみなさまからの会費で作成してい
ます。



▲講師（扇田さん：湖青福祉会）を招き研修会をおこなう「おれんじ会」。時おり笑顔も。＝男女共同参画センターウィズで

○“素敵なお話し相手”をめざして

「傾聴」するということ。

それは「十」「四」の「心」をもって「目」と「耳」を傾けること。「耳」と「目」と「心」で聴くということではないでしょうか。

傾聴ボランティアグループ「おれんじ会」は、認知症サポーター養成講座を受講した有志が聖泉大学の先生方の指導を受けながら、「自分たちにできることをやってみよう」と決意し、立ち上げられました。

これまで、学習会やデイサービスセンターでの実践訓練を行い、これから少しずつ地域へデビューする準備を進めておられ、“素敵なお話し相手”が誕生し活動されるのが楽しみです。

★トピックス★

①始まります！

歳末たすけあい募金

（詳細：2ページ）

②ひこね防災フォーラムレポート

（詳細：4ページ）

みなさんお気づきですか？

「聴」の漢字の中に、十・四・心・目・耳という文字がありますよ。

視覚障がいのある方に向け、点字版、音訳（テープ録音）による「社協ひこね」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。

彦根市共同募金委員会からのお知らせ

歳末たすけあい募金は、12月1日～12月31日の1ヶ月間、共同募金運動の一環として、地域のみなさんの参加や理解を得ながら、さまざまな福祉活動を歳末の時期にあわせ、おこなうための募金運動で、「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、

自治会等をはじめ多くの方々のご協力を得て、彦根市内全域で取り組みます。
みなさまからお寄せいただいた募金は、彦根市社会福祉協議会に配分され、学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問や地域交流会、また、市内の子育てサ-

クルの活動、宅老所・地域サロンを行うグループの活動など、歳末時期の地域福祉活動に活用されます。
昨年度も、皆さまのあたたかい善意により、4,742,066円もの募金が集まり、さまざまな事業に活かされました。

はじまりますよ！



歳末たすけあい運動

“あなたの募金が、あなたのまちで役立ちます”



▲世代間交流会の様子＝西沼波町ボランティアグループ



▲クリスマス会の準備を親子で楽しむ＝チャイルド・パーク

募金は任意で、自発的な協力をお願いしております。趣旨をご理解いただいたうえで、平成22年度も身近な地域で活かされる「歳末たすけあい募金運動」にご協力を賜りますようお願いいたします。

募金の方法はこちら

- * 自治会を通じて、各ご家庭にご協力いただいている 戸別募金
- * 個人の方や企業・団体様にご協力いただいている 個人・法人募金
- * 彦根市社協事務局や市内の各公民館等に設置している 募金箱への募金

平成21年度の歳末たすけあい募金は次の事業に役立てられました。

- ☆子育てサークル等の活動を支援
- ☆学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問、地域住民参加の餅つき大会・クリスマス会等を支援
- ☆地域で活動するボランティアグループ等の活動を支援
- ☆歳末の時期に福祉教育に取り組む学校を支援

平成
22
年度

彦根市社会福祉大会

報
告

日時：平成22年11月6日(土) 場所：ひこね市文化プラザメッセホール

式典

障がいのある方で、障がいを克服し自立更生され、他の模範となっている方々をはじめ、長年にわたり社会福祉の向上に寄与された方々へ表彰状および感謝状の贈呈を行いました。

彦根市長表彰

1. 自立更生者
渡邊 勝美
橋詰 眞理子
2. 更生援護功労者
中村 金藏



▲獅山市長から表彰状を受け取る被表彰者
＝ひこね市文化プラザメッセホールで

記念講演と手話落語

「手話にたずさわって 変わった私の人生観」

落語家 桂 福団治さん



落語家として人気絶頂の頃、声帯を患い耳までも聞こえなくなったらという恐怖心から聴覚障がいに関心を持ち、「手話落語」という新しい芸域を拓かれた自身の経験をおもしろく親しみやすい語り口でお話いただきました。

講演のあとは、舞台に高座が設けられミニ手話落語教室。福団治師匠から簡単な手話を教わり、参加者も高座へ。会場全体が笑いに包まれました。

彦根市社会福祉協議会長

表彰・感謝

1. 社会福祉事業功労者

(表彰)

武田 拓夫
大橋 敬子
村山高義
西山河義則
西川 時男
面川 清一
居川 幸子
林 善雄
徳居 千鶴子
寺村 シズエ

2. 社会福祉事業協力者

(感謝)

〔ボランティア活動〕

西村 千代実
白敷 多津子
前川 英子
丸山 ミユキ

〔彦根善意銀行への寄付〕

中野千代乃様遺族

中野 実

南部 為

彦根商工会議所

昭和電工グループ

昭和電工ユニオン

アルミブロック彦根支部

ミッキーハウスP2

滋賀日産自動車

株式会社彦根店

株式会社イチバン・

コーポレーション

代表取締役 石原成郎

イチバン本店お客様一同

パーラー一番京町店

お客様一同

(順不同・敬称略)

みなさま、

おめでとうございました。

フォーラムキーワード

①地域主体

②小さな範囲を意識した丁寧な取り組み。

景山誠治さん（愛知県蟹江町）が地域で取り組まれている災害時要援護者支援の取り組み（※右下解説）や、その仕組みを実際に活用し、自主避難訓練を行った事例を紹介され、滝井元之さん（石川県穴水町）は能登半島地震発生時に避難所等で被災者から困りごとを聞き取り、支援につなげる活動の報告、松村照子さん（開成町）にはご自身の地域で取り組まれている住宅火災警報装置普及を通じて、地域住民のつながりづくりに

は、水害時、ご近所同士で声を掛ける、ご近所にまつわるエピソードで、

景山誠治さん（愛知県蟹江町）が地域で取り組まれている災害時要援護者支援の取り組み（※右下解説）や、その仕組みを実際に活用し、自主避難訓練を行った事例を紹介され、滝井元之さん（石川県穴水町）は能登半島地震発生時に避難所等で被災者から困りごとを聞き取り、支援につなげる活動の報告、松村照子さん（開成町）にはご自身の地域で取り組まれている住宅火災警報装置普及を通じて、地域住民のつながりづくりに

レポート

「学び」「きっかけ」「取り組み」 ひこね防災フォーラム 2010

みずほ文化センター（田原町）で本年度初めて開催しましたフォーラムでは、多くの被災地で支援活動を体験された講師をはじめ、「地域を主体」に活動されているゲストをお招きし、約160人の方々に参加いただきました。

基調講演ではNPO法人レスキ

ユーストックヤード代表理事の栗

田氏から7月に山口県山陽小野田

市で発生した水害の状況を皮切りに、

これまでの被災地で遭遇された「生」のお話を交えてご講演いただきました。

景山誠治さん（愛知県蟹江町）が地域で取り組まれている災害時要援護者支援の取り組み（※右下解説）や、その仕組みを実際に活用し、自主避難訓練を行った事例を紹介され、滝井元之さん（石川県穴水町）は能登半島地震発生時に避難所等で被災者から困りごとを聞き取り、支援につなげる活動の報告、松村照子さん（開成町）にはご自身の地域で取り組まれている住宅火災警報装置普及を通じて、地域住民のつながりづくりに

景山誠治さん（愛知県蟹江町）が地域で取り組まれている災害時要援護者支援の取り組み（※右下解説）や、その仕組みを実際に活用し、自主避難訓練を行った事例を紹介され、滝井元之さん（石川県穴水町）は能登半島地震発生時に避難所等で被災者から困りごとを聞き取り、支援につなげる活動の報告、松村照子さん（開成町）にはご自身の地域で取り組まれている住宅火災警報装置普及を通じて、地域住民のつながりづくりに

～支えあいで高める防災力～



（左上）基調講演講師及びパネルディスカッションコーディネーターをお願いした栗田暢之さん。パネリストの景山誠治さん（右上）、松村照子さん（左下）、滝井元之さん（右下）。

についてお話いただきました。特に、景山さんは本フォーラムの1週間前に終えられた自主避難訓練についてもお話いただいたことから、会場から多くの質問が挙がりましたが、最後に「大切なことは防災だけではなく、誰とでも声かけができるようあいさつ運動を行うなど、人と人とのコミュニケーションだ。」と結ばれました。

※災害時要援護者支援

ここでご紹介している「災害時要援護者支援の取り組み」とは、災害発生時に何らかの支援が必要となる人に対し、避難誘導等の支援を行う地域住民をあらかじめ決めておくことを指しています。

ひこね防災フォーラム プラスワン +1

ベンチがかまど?! 彦根工業高等学校の挑戦

ひこね防災フォーラムでは、設置作業は児童や地元住民と協働で行い、製作のために数日間、設置場所に通うことからお互いの交流が深まり、作業を進めるごとに自然と防災に対する意識も深まっていくのが特徴です。

また、完成後は炊き出し訓練等を行い、製作に関わった人たちだけでなく、地域全体の交流にも一役かっています。

彦根工業高等学校都市工学科「防災研究班」に所属する生徒たちは、自分たちが身につけた知識や技術を駆使しながら、普段はベンチとして利用し、災害時にはかまどとして使用できる『かまどベンチ』の製作・設置を通じて、地域との交流活動を図られています。

かまどベンチはすべて手作りで、レンガ囲いの土台の上に木製の座板を乗せたもので、近隣の小学校や避難場所となる公園に設置されています。

延べ2,500人が来場!

福祉発! ひこねイキイキまつり

～みんなで知ろう彦根の福祉～

11月6日(土)、ひこね市文化プラザで開催しました本イベントについては、多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

このイベントが契機となり、福祉活動に携わる機会がなかった方や、関心がありながらも、なかなか最初の1歩が踏み出せなかった方々にとって、きっかけの1つになることを願っています。

また、ワーキングメンバーとして企画から運営までご協力いただいた方々に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。



車いすを体験する男の子



ステージゲストとして出演いただいた、彦根市立西中学校吹奏楽部みなさん



▲ひこね防災フォーラムで展示いただいた「かまどベンチ」の模型。11月には高齢者総合福祉施設「邂逅(かいこう)の郷」(日夏町)にも設置されました。

「かまどベンチ」の模型を展示していただき、来場された方々は熱心に説明を聞かれました。

問題を解決するための「最初」の窓口

よろず相談

場所

彦根市福祉保健センター
別館2階 相談室(彦根市平田町670)

開所日

毎週水・金曜日
午後1時～4時 (予約不要)
※ただし、祝日の場合は開設しません。

相談できる内容

友人関係、家族、生計の問題など困りごと全般

相談料 無料

個人情報保護法の施行に伴い、相談内容を「相談記録簿に残すこと」に同意いただける方のみ、相談に応じますのでご注意ください。

※秘密は厳守し、本人の同意のない限り外部に提供することはありません。



電話による相談もできます
22-2821

お知らせ 出会い ふれ合い 支え合い

民生委員
児童委員
の活動

城南民児協

◎『2・3歳児親子の集い』開催

秋の城南民児協『2・3歳児親子の集い』を、10月24日（日）城南小学校体育館で開催。当学区は小泉、西今町を中心に人口増加地域であり今回も22組総勢62名が参加され大盛況。簡単な体操、親子でのおもちゃ作りや紙芝居などで、午前のひと時を楽しんで頂きました。

〔本件担当〕

高橋（自宅）
TEL 24-0493



鳥居本民児協

◎男性の料理教室

普段は、料理をされない男性の方々が料理教室に参加されました。健康推進員の指導で、調理に熱心に取り組まれ調味料の量も正確に味付けしていました。隣の調理台を見ながら、手際よく作業が進められて行きました。皆さん、自分の手で作った料理を美味しく召し上がり、大変満足そうでした。

9月22日 鳥居
本地区公民館 調理室にて



〔本件担当〕尾原（自宅）TEL 22-4498

城陽民児協

◎始まった新年度！

12月1日、民生委員・児童委員が全国一斉に改選となりました。

委員が交替する地区もありますので明年新年号の「城陽民児協だより」でメンバーをお知らせします。

委員は皆様のお困り事のご相談に応じています。

また関係機関に相談の上お応えする場合があります。個人情報の守秘義務は、固く守ります。

新年度も新しい企画で地域の皆様方が安心して楽しく暮らして頂けるよう一同頑張る所存です。ご意見、ご要望がありましたら、お申し付け下さいますように。

〔本件担当〕

馬場一郎（自宅）
TEL 28-1420



親子でスキンシップ、とつていますか？
乳幼児の頃は、おっぱいを与えたり、おむつ交換や抱っこや遊び、最近ではオイルを使ったベビーマッサージやベビーマッサージ等、スキンシップをとる機会がたくさんあります。普段、意識することはあまりないかもしれませんが、スキンシップには、色々な効果があります。
赤ちゃんは、笑顔で優しい声で語られながら、スキンシップをしてもらうことで、肌の感触に安らぎと信頼感を得ます。また情緒が安定し安心感に包まれるといった経験を積むことにより、成長し社会に出て、他者との人間関係を築く際の大切な土台になると言われています。
赤ちゃんは、母親の気持ちを敏感に感じるので、スキンシップをとる時には、ゆったりとした気分で行うと効果的と言われています。

保健師からのメッセージ 70

すこやか子育て



今回のテーマ
親子でスキンシップ

親子一緒に簡単メニュー

ごはんのお好み焼き

◎材料(2人分)

ごはん	80 g
キャベツ	20 g
ミックスベジタブル	10 g
しらす干し	2 g
桜えび	2 g
卵	1/2個
水	40cc
酒	小さじ1
油	小さじ1
タレ	
ソース	大さじ1/2
ケチャップ	大さじ1/2
花かつお	少々
青のり	少々

1人分
エネルギー 131kcal

◎作り方

- ①キャベツはできるだけ小さくちぎる。ミックスベジタブルは湯につけてザルにあげておく。
- ②ボールに、ごはん・①・しらす干し・桜えび・卵・水・酒を混ぜ合わせる。
- ③ホットプレートに油をひき、2等分した②の両面をよく焼く。
- ④③に混ぜ合わせたタレをぬり、花かつお・青のりをふって仕上げる。

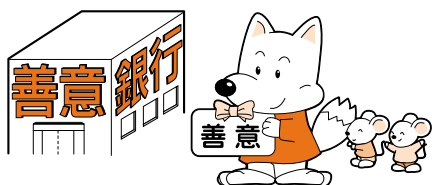
ポイント

- ・材料はお好みでアレンジしてもよいでしょう。
- ・子どものおやつにも利用できます。

彦根に住めば元気になれる『ひこね元気計画21』



※あぶらものの摂り過ぎや食べ過ぎに注意しましょう
※うす味を心がけましょう
※週一回以上のウォーキングや運動をしましょう



あたたかい思いやり ありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶ 彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成22年9月1日~10月31日

善意銀行預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
米谷俱子	29,100円
野田山堂	1,000円
野田山堂お客様一同	1,000円
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	2,356円
Pzoneお客様一同 (8月分)	
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	800円
S zoneお客様一同 (8月分)	
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	2,036円
Pzoneお客様一同 (9月分)	
㈱イチバンコーポレーション南彦根店	800円
S zoneお客様一同 (9月分)	
イチバン本店お客様一同 (9月分)	2,120円
パーラー一番京町店お客様一同 (8月、9月分)	16,035円
匿名	10,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
田中	紙おむつ
松田一美	はがき
スナック「トマリ木」	衣類
西川 宏	お米
中藪町T・N	靴下
小野敏信	お米
匿名 (2件)	お米
匿名	衣類
匿名	紙おむつ
匿名	粉ミルク
匿名	おむつ、介護用品

〈古切手、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△彦根市障害者福祉センター △彦根市ふたばデイサービスセンター △日夏保育園 △(有)スリーテック △脇阪やえの △(株)北川化成 △古沢町鶴寿会 △箕田 △松田一美 △開出今団地開友会 △門川義信 △(有)光田産業 △松下電工定年退職者グループ松寿会 △鳥居本保育園 △中地区公民館(みなく〜)利用者一同 △(株)ワールドプラン彦根営業所 △彦根市訪問看護ステーション △山本正雄 △望月優好 △彦根市身体障害者更生会 △(株)シガドライウイザーズ △(有)杉林自動車工業所 △古典を読む会・彦根古文書同好会 △(社)自彊術普及会彦根教室 △後三条町シニアクラブ寿楽会 △曾我歯科医院 △永井 明 △田原町 △普光寺町ボランティアグループ燦々会 △木元美和子 △要約筆記サークルキャロット △西澤悦子 △村田 葵・巧輝 △松井貞男 △八月十六 △みおつくし △杉本工業(株) △(有)南エンジニアリング △(株)長組 △日本デキシー滋賀工場 △(有)T&R △日和田健二 △しあわせ保育園 △ライブの会 △(株)岡島トヨー住器 △相互自工(株) △(有)彦根サッシセンター △彦根市市民課 △石川則彦 △匿名(1件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△脇阪やえの △開出今団地開友会 △鳥居本保育園 △望月優好 △(有)杉林自動車工業所 △(社)自彊術普及会彦根教室 △後三条町シニアクラブ寿楽会 △永井 明 △普光寺町ボランティアグループ燦々会 △北川 悟 △岡田多子 △西澤悦子 △村田 葵・巧輝 △八月十六 △日和田健二 △Y・S・K △相互自工(株) △石川則彦 △匿名(3件)

善意銀行からのお願い

- ①古切手・使用済みテレホンカード・ベルマーク・ロータスクーポンをお持ちいただく際は、分別のご協力をお願いします。
- ②広報紙「社協ひこね」の点訳・音訳、また、預託者のお名前・社名等を公表するにあたり、下記のことにご協力ください。
 - 1) 公表することにご了承いただける場合は、お名前等をはっきり明記してください。
 - 2) お名前・社名等は必ず『フリガナ』の記入をお願いします。
—特に意思表示のない場合は、記載させていただきます。—

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆ ※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日等
お楽しみ映画会 (毎月第3水曜日)	1月19日 2月16日 3月16日	①AM9:30~ ②PM1:30~	無	無 料	懐かしの映画や話題の映画を上映します。	申込不要
カロム大会	2月24日(木)	AM 9:30 ~ AM11:30	20名		指の運動、カロムを楽しもう。 1人でも参加できます。 (彦根カロムルール)	2月17日(木)
シニア元気講座	3月2日(水)	PM1:30 ~ PM3:30	20名		はつらつとした心身を保つための秘訣を伝授。	2月23日(水) ・運動制限のない方 ・軽運動のできる服装

①受講をご希望の方はハガキ (FAX可) に、希望講座名、住所、氏名、電話番号を明記し下記までお申し込みください。

②応募者多数の場合は抽選の上、結果をハガキ等で通知します。

③その他、詳しい事につきましては電話等でお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL 43-6700 FAX 43-6711

祝 人形劇サークル「我楽多」 30周年記念公演

「たのしい人形劇のつどい」

と き：平成22年12月11日(土)
14：00開演(13：30開場)
ばしょ：ひこね市文化プラザ
メッセ棟3階 メッセホール
内 容：「バスケットくん東の国へ」
ほか
みなさん、ぜひご来場ください♪

べんりんたくの運行地域が一部拡大しました!! ～NPO法人五環生活からのお知らせ～

この度、城西・城東小学校区を中心に走っております
高齢者向け自転車タクシー「べんりんたく」が、次の
地域で運行を開始致します。

芹川町、中藪町、沼波町、元岡町

※運行エリアはカインズ～バロー（8号線）までと、
彦根城周辺～芹川を渡った近隣まで、となります。
運賃は従来通り、直線距離1km300円からです。ご利用
の際はお電話下さい。お迎えに上がります！

ご予約・お問合せ：090-6552-2215
NPO法人五環生活

貸衣装 NEWS どうぞ ご利用ください。

彦根市社会福祉協議会では、冠婚葬祭用衣裳の貸し出しを行っています。常時、下表の商品を取り揃え、みなさんのお越しをお待ちしております。

なお、この事業で得た収益は、社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

品 目	貸 出 料 金
留袖	3,000円～18,000円
訪問着、付下げ	15,000円
振袖	25,000円～30,000円
初着	5,000円～7,000円
喪服	3,000円～5,000円
紋服	6,000円～10,000円
略礼服	3,000円
モーニング	4,000円～5,000円
ブラックフォーマル	5,000円
パーティードレス	3,000円～8,000円
フォーマルジャケット	1,500円～6,000円
ゲストドレス	3,000円～8,000円
男児スーツ	3,000円
女児ドレス	1,300円～3,000円

(貸出料金には、消費税を含んでおります。)

その他、タキシード、女児シューズ、小物・アクセサリ、バッグ等の貸し出しも行っています。

【場 所】彦根市福祉保健センター(彦根市平田町670)
別館1階 貸衣装室

【営業時間】月～金曜日8:30～17:15(ただし、祝日は除く)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 電話：22-2821

大好評!

社協クイズ 112

問題

12月11日は、ぜひ、ひこね市文化プラザへ！
〇〇〇サークル「我楽多」30周年記念公演。
〇の中に入る言葉は？

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、
④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっと
な話題等をご記入のうえ、
平成22年12月31日(金)(当日消印有効)までに
〒522-0041 彦根市平田町 670
彦根市社協「社協ひこね」クイズ係
あてご応募ください。
抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきな
プレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって！

前回(10月1日号)の答え

- 愛ちゃんの汗の数 ○希望くんの目
- 黄色いはちまきの子の鼻
- 順位の小旗が1から4に
- オレンジのボタンがにんじんに ○空の雲でした。

当選おめでとうございま～す♪

池田 茂美さん 辻 世紀子さん 西出麻奈美さん
平山 慶子さん 柳本美智代さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えて
ください。身近な地域が取りあげられるチャンス！